

小児科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	結節性硬化症における重症けいれん重積・脳症の多施設共同研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 羽生田 正行
担当科等	小児科
研究責任者	教授 奥村彰久
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	聖隷浜松病院小児科 岡西徹 群馬県立小児医療センター 椎原隆 茨城県立こども病院 田中竜太 帝京大学医学部小児科 三牧正和 大阪市立総合医療センター 九鬼一郎 東京大学医学部附属病院小児科 佐藤敦志 岐阜大学大学院医学系研究科 久保田一生 長野県立こども病院神経小児科 福山哲広 順天堂大学医学部小児科 池野充 成育医療研究センター神経内科 久保田雅也 岩手医科大学小児科 赤坂真奈美 市立ひらかた病院小児科 柏木充 東京女子医科大学小児科 伊藤進
研究の意義・目的	結節性硬化症における重症けいれん重積・脳症の実態およびそのリスク因子を明らかにすることを目的としています。
対象となる患者さん	結節性硬化症の患者さん
研究の方法	結節性硬化症の患者さんの診療情報を重症けいれん重積・脳症の有無によって比較し、その危険因子を検討します。また、重症けいれん重積・脳症を起こした患者さんの診療情報や画像データをまとめ、その実態を解明します。ご希望の場合は、研究計画書および研究の方法に関する資料を閲覧することができます。下記のお問い合わせ先にご連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2022年12月31日
研究に用いる試料・情報	情報：患者さんの症状・血液検査結果・頭部MRI画像などを使用します。
外部への試料・情報	なし

の提供	
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部小児科学講座 担当者：教授 奥村彰久 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311